

夢を形にする高度な事業体験で育つ プロダクティブな創造性と起業家精神

注目ポイント

- 1 すべての教科でICTを駆使したライブ感のある授業を実施。
- 2 デザイン思考をベースにした「創造性教育」と「事業化実習」。
- 3 生徒の得意分野を伸ばし、起業家精神を持つ人材の育成。

「考え方」のシェアができる
ICTを教育のコアとして活用



全学で起業家プログラムを実施

瀧野川女子学園では、ICTを教育のコアと位置づけ、すべての教科でICTを駆使したライブ感あふれる授業を展開している。教室には大画面のモニターが設置され、生徒が1人1台所有しているiPadとリンクさせることができる。また、校内ではどこでもクラウドやインターネットにアクセス可能だ。東京工業大学大学院でロボット創造学と経営を学び、同校に最先端のICTを導入した山口龍介理事・副校長は「ICT教育の最も優れた点は、考え方をシェアできるところだと思えます」と話す。例えば数学。生徒がiPad専用ペンシルで書き込んだ、

解答に至る過程を含む答案をすべてiPadで「見える化」し、共有することで、「ああ、ここで、他の人はそういうふうに見えるんだ」という気づきが起こるようになった。結果、数学好きが増えた。中1の場合、1年で平均点が20点近くアップしたという。

アイディアを練り試作を重ね
消費者に響くものを売る体験

もう一つ、瀧野川女子学園の教育の要になっているのが「創造性教育」だ。その根底に流れる考え方は、「デザイン思考」。単なる思いっつきではなく、ユーザーのインタラクションを把握したうえで、iPadをツールにブレインストーミングでアイディアを練り、試作品を作り、ユーザーの声をフィードバックしつつ「商品」を開発する。中1から段階的に経験を重ね、高2の「事業化実習」が集大成となる。

昨年度の高2は4月から、9月末のあかつき祭(学園祭)と、その翌月末、ハワイ諸島への修学旅行中にハワイ大学のチャリティバザーでプー



全授業でiPadを活用

スを持ち、販売することを目標にした商品開発に取り組んだ。生徒オリジナルデザインによる動物型のペンケースや和風の小物入れなど手作りの製作物は、材料費も自分たちの小遣いから出資し、より多くの売上を得るために、試作を重ねたものだ。「商品を作るだけでなく、それをどうやって売り込むか、どう利益を産んで配当するかまで考えさせます。生徒たちはギリギリまで試行錯誤を繰り返して、あかつき祭はもちろん、ハワイでも1ドル単価の商品を880ドル売り上げました」と山口副校長。

自分の適性を伸ばし
起業も視野に入れて未来を描く

「創造性教育」や「事業化実習」は、デザインセンスに優れた者、手先が器用な者、事務能力に長けた者、営業に向いている者など、生徒が自分の適性を知り、伸ばす機会にもなる。



ハワイ大学で企画商品を販売

こうした機会に思ってもみなかった力を発揮する生徒も少なくない。学校ではおとなしかった生徒が、持参した浴衣を着てハワイ大学キャンパスの目抜き通りに立ち、このイベントにどんな意義があるのか、どんな目的で自分たちがここで商品を販売しているのかを、足を止めてくれた人々に、積極的に英語でプレゼンテーションしている姿を見て、引率した山口副校長は胸が熱くなったという。「あかつき祭から1カ月、ギリギリまで商品に改良を加えたグループもありました。生徒は社会に出てもなかなか経験できないようなことを、やってのけたのです」。

このような体験を経てデザイン思考を身につけ、「こんなものが世の中にあつたらいいな」を、自分の能力を活かして実現する力を持てば、将来、起業も視野に入れて、自分の望む仕事に就くことができるだろう。「創造性教育」や「事業化実習」を通じて同校が育成をめざす、プロダクティブな創造性と起業家精神は、未来を自由に生きるためのハイパワースタートなのだ。

SCHOOL DATA

- 設立 1926年
- 併設校 瀧野川女子学園高等学校
- 生徒数 (1年)29名
- クラス編成 14~15名
- 授業時間 8:40~15:10 (土)~12:30

- 海外交流校 有
- 帰国生入試 有
- 交通 上中里駅(JR京浜東北線)徒歩2分
西ヶ原駅(東京メトロ南北線)徒歩8分
駒込駅(JR山手線、東京メトロ南北線)徒歩12分
尾久駅(JR高崎線・宇都宮線)徒歩12分

- 大学合格実績(過去3年間)
- お茶の水女子、首都大学東京、琉球、釧路公立、埼玉県立、早稲田、上智、東京理科、東京女子医科、明治、中央、法政、学習院、日本、東洋、駒澤、専修、日本女子、東京女子、女子美術、多摩美術、昭和音楽、武蔵野音楽など